

# 大浜学園だより

平成29年9月号



大浜中学校区子ども育成支援協議会(大浜学園)の方針

子どもたちの成長を支援 保護者の子育てを応援 先生方の負担を軽減

問い合わせ先: oohamagakuen@gmail.com

## 夏休み子ども教室!

夏休み子ども教室が、今年度のべ332名の子どもたちが参加して行われました。大東図書館やボランティアの方による30分間の読み聞かせ、静かに夏休みの宿題などをやる30分間の自習、そして、子どもたちが楽しく汗をかく90分間の運動遊びと充実した2時間30分となりました。

保護者の方からもこんな声がありました。

- ◆家いるとどうしてもテレビやゲームになってしまう。勉強が進むし、汗びっしょりになって帰ってくるのはありがたい。
- ◆子どもがいない間に、掃除や洗濯等の家事ができて助かる。



自習：夏休みの宿題も



読み聞かせに真剣に聴く子どもたち

- ◆来年度に向けて、次のような反省がありました。
- ◆申込んだのに、欠席する子が2割ほどあった。
- ◆千浜小の子がたくさん参加してもらえるように工夫したい。

来年度は、千浜小や環境改善センターなどでも行うようにして、千浜小の子どもたちが参加しやすくなるようにしたいと思います。



運動遊びで汗びっしょり

## 大浜学園夏季集会

7月19日(水)大浜学園夏季集会が開催されました。昨年度の倍近くの300名以上の地域の皆さんが参加していただきました。本当にありがとうございました。

たくさんの方に参加していただくことによって、大浜学園の活動を理解していただき、御協力をいただくことによって大浜学園の活動はより充実していきます。

大浜学園が誕生して5年目を迎えました。まだ、大浜学園と聞いても、どこにそんな学校ができたのか、大浜学園ってなんだ、というような声も聞きます。ぜひ、夏季集会に参加された方は、大浜学園とは、大浜中学校区子ども育成支援協議会の愛称で、掛川市教育委員会が立ち上げた組織であること、



千浜小の子どもが熱演

そして、子どもたちの成長、保護者の子育て、先生方を地域住民みなんで支援していくと、様々な活動をしていることをお伝えしていきたいと思っています。

少子化が顕著になり、子どもたちが友だちと一緒に体を動かして活動する機会も減っています。社会が変化して、母親が子どもたちと関わる機会が減り、先生方の多忙化も顕在化しています。地域住民が一体となって子育てを応援していきましょう。

300名以上参加し、大盛況



# 早寝早起朝ごはん

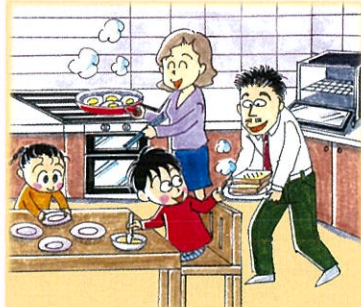
文部科学省『家庭教育手帳』幼稚園編より

規則正しい睡眠と毎日の朝ごはん。簡単なようでいて、けっこうたいへん。でも、これをきちんとやっている子どもほど勉強も運動もよくできるというデータもあります。早寝早起き朝ごはんは子どもたちに元気な1日をスタートしてもらいたいものです。

「早起きは三文の徳」、「寝る子は育つ」などということばもあります。あらためて、子どもの生活リズムについて考えてみましょう。

子どもたちの寝る時間が遅くなり、睡眠時間も短くなっています。深夜テレビや24時間営業の店などが世の中にあふれる中、家庭においても、大人の夜型の生活に子どもを巻き込んでいるのではないのでしょうか。

早寝早起きの習慣をつけて、十分な睡眠をとることは、子どもの健やかな成長と生活リズムを確立するために大切です。家庭で早寝早起きのルールをつくり、習慣をつけるようにしましょう。

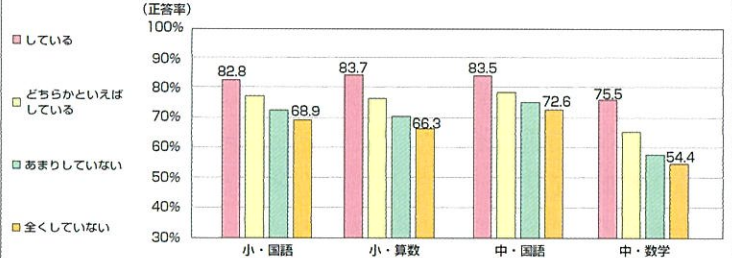


なぜ、朝食をとることは大切なのでしょう。朝食は一日の生活のスタートです。朝食をとることにより身体にエネルギーを補給し、集中力ややる気、体力を発揮し持続させ、一日の身体のリズムを整えることができます。

特に、子どものころは食生活を含めた基本的な生活習慣が形成されていく大切な時期です。朝食をしっかりとる習慣を子どものころに身につけることは、生涯を通じて健康な生活をおくる基礎を培うことにもつながるのです。

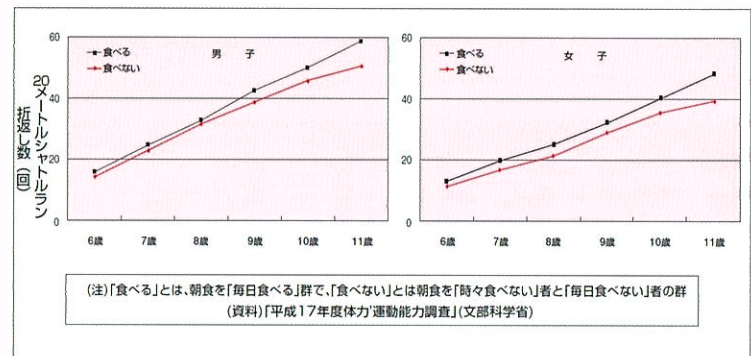
## 毎日朝食をとる子どもほど、テストの正答率が高い傾向

質問：朝食を毎日食べていますか。



文部科学省 平成19年度全国学力・学習状況調査より(小学6年生 約112万人 中学3年生 約107万人)  
(注)ここでの国語、算数、数学とは、国語A、算数A、数学Aのこと

## 毎日朝食をとる子どもほど、持久力が高い傾向



(注)「食べる」とは、朝食を「毎日食べる」群で、「食べない」とは朝食を「時々食べない」と「毎日食べない」者の群  
(資料)「平成17年度体力・運動能力調査」(文部科学省)



# 夏休み料理教室

夏休み料理教室が、8月16日(水)児童館で行われました。13名の子どもたちが参加し、食推協の皆さんが準備してくれた材料で楽しく調理ができました。

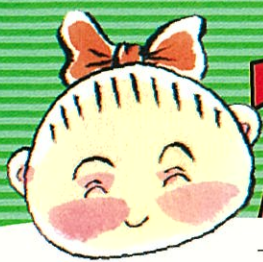
できあがった料理は、右の写真のとおりです。写真でもわかるようになってなかなか手の込んだ作品ができました。参加した子は「楽しかった」「次も参加したい」と言ってくれました。

次回は、2月に行う予定です。



「ほめる」とは、子どもを評価することではありません。子どものがんばり、成長を見つけて、その喜びを伝えていくことです。





# 大浜学園だより

平成29年11月号



大浜中学校区子ども育成支援協議会(大浜学園)の方針  
子どもたちの成長を支援 保護者の子育てを応援 先生方の負担を軽減

問い合わせ先: oohamagakuen@gmail.com

## 学園だよりは、隔月・全戸配布に

9月27日(水)に理事区長さん、学校関係者等、大浜学園に関わる組織の代表者の方が出席して第2回大浜中学校区子ども育成支援会議が開かれました。

そのなかでは、8月までの取組みについて話し合われました。7月に行われた夏季集会は、昨年と比べて倍近くの方が参加していただき、内容も充実していたという評価をいただきました。また、夏休みに行われた「夏休み子ども教室」は、し～すばだけでなく、大坂小学校を会場にして行われ、これもたくさん子どもたちが参加し、子どもたちはもちろん保護者の皆様も喜ばれたということが報告されました。来年度は、千浜小学校の体育館も完成するので、千浜小学校も会場にして、千浜の子も参加しやすくしていこうということになりました。

さらに「大浜学園だより」については、回覧だとゆっくり読めないという声がありました。そこで区を通じて全戸配布にし、皆さんに読んでいただき、大浜学園の活動を知っていただくことにいたしました。ただし、予算の関係もあるので隔月発行にさせていただきます。また、カラーだとお金が掛かるのでは、という声もありました。インターネットによる作成によって、むしろ安くできるし、写真などカラーで見の方がわかりやすいので、このままカラー印刷で発行することいたしました。

なお、『広報かけがわ』のように全戸配布だと届かない保護者の方には、園や学校を通じて届けたいと思います。



第2回大浜中学校区子ども育成支援会議(9月27日)

「叱る」とは、  
子どもに腹を立てる  
ことではありません。  
子どもが、自分も他人も  
大切にできるように、  
1つずつ教えていくことです。



# よいことは誉め、悪いことはしかる

静岡県教育委員会編『お父さんの子育て手帳』

親がよいことはほめ、悪いことは必ずしかりましょう。

## よいことはほめる

- ◆子どもがよいことをしたときには、必ずその場その場でほめて、まずその行為を認めてあげましょう。
- ◆愛情のこもった言葉のシャワーを浴びせるということは、効果があります。子どもは、ほめられることで「ほめてほしい」「認めてほしい」という欲求が満たされ、達成感が体験できるからです。



## 悪いことをした時は、必ずしかる

- ◆子どもが悪いことをした時には、必ずその時、その場できちんとしかって、決してその行為を認めないという態度を示すことが必要です。
- ◆親自身の良心に基づく、強い意志とあたたかい愛情を持って接することがとても大切です。
- ◆善悪の区別の基準は、親として「これだけは許さない」という、少し厳しめの基準をもちましょう。



しかるときは…

- ◆一貫した方針で、それがなぜよくないことなのか言い聞かせながらしかりましょう。一貫性がないと子どもは混乱します。
- ◆しかることと、感情的に怒ることを混同しないようにしましょう。子どもを萎縮させ傷つけるだけの怒り方では、怖いからという理由だけで正しい善悪のけじめが身につきません。また、脅して直るものでもありません。子どもも自尊心を傷つけられ、心の底から反省しないことがあります。
- ◆理性的であると同時に本気になってしかりましょう。本気でしかっていないと感じれば、子どもは親のいうことを聞かなくなってしまうことがあります。
- ◆しかったあとは、ころあいを見て、「〇〇なら、本当はもっとよいことができるよ」と、子どもに正しい目標を持たせる積極的な言葉かけをしましょう。それが、子どものやる気や目標を持たせることにつながります。
- ◆祖父母と話し合い、同じ方針でしかることが必要な場合もあります。



## 放課後子ども教室

的当て真剣です

おはじきを覚えました

藤井四段の影響で将棋が大流行

すごろく楽しいよ!

輪投げ 入るかな?

秋にふさわしい作品がいっぱい

## 大塚小展示ギャラリー

子どもはもちろんお年寄も楽しそう

ドッチボールは大人気!

